

研究機関名：旭川医科大学

作成年月日：2024年5月20日（第1版）

承認番号	24038
課題名	双胎妊娠における術前の血液凝固機能と分娩時異常出血の関係性についての後方視的検討
研究期間	実施許可日 2024年7月10日 ～ 2025年12月31日
研究の対象	2014年1月1日から2025年12月31日までの間に当院で分娩を行った双胎妊婦さん
利用する試料・情報の種類	☒ 診療情報（詳細：年齢、身長、体重、産科歴、既往歴、手術歴、不妊治療歴、分娩時週数、膜性、分娩様式、分娩時出血量、周産期合併症、切迫早産の治療歴、分娩前1ヶ月以内の血液検査データ、輸血歴、ICU入院、分娩後の止血処置、分娩後合併症） ☐ 手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名： ） ☐ 血液 ☐ その他（ ）
利用予定日	実施許可日から1ヶ月後
試料・情報の管理について責任を有する者	旭川医科大学 学長 西川 祐司
研究の意義、目的	双胎妊娠の分娩では分娩時の出血量が多くなりやすいとされていますが、具体的にどんな妊婦さんが重篤な出血を引き起こすのか、分娩前に予測する方法は未だありません。本研究は、分娩前に双胎妊婦の皆様が行う血液検査のデータから、分娩時の多量出血のリスク因子を検索しようという試みです。
研究の方法	電子カルテ内のデータから、妊婦さんの体格や病歴、分娩時転帰（出生児体重、出血量、合併症の有無など）、血液検査データを抽出して統計解析を行います。
その他	なし
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 研究責任者 旭川医科大学 産婦人科学講座 診療助教 石川 雄大 0166-68-2562